

平成29年度 JCHOりつりん病院 看護課 年間教育計画

平成29年度看護課教育理念

看護の質の向上を目指し、患者・家族の声を反映した看護が提供できる人材育成を行う。

教育目的

主体的に学習し、目指す看護に向かって成長できる。

教育目標

- 1. 専門的知識、技術を用い安全・安楽に個別的な看護ができる。
- 2. 組織の一員として、目標達成に向けて看護師の役割や責務を果たすことができる。
- 3. 人間としての尊厳および権利を尊重し平等に看護を提供できる。
- 4. 看護の質の向上のために自己研鑽できる。

＜ラダー別研修＞

レベル		項目	研修日時	研修テーマ	研修のねらい	研修方法	講師	参加人数			
Ⅱ	経験年数目安（２～３年目）	組織役割 チームメンバー	看護実践	通年（基礎）	まずここから！看護記録の効率的な書き方	看護記録の書き方の基本原則が理解できる	インターネット				
				通年（倫）	臨床倫理入門	看護実践において直面する倫理的問題を理解する	インターネット				
				2. 2（金）17時～	私の看護観	自己の目指す看護を明確にする	院内研修（レポート発表）	教育委員			
				通年（安全）	医療事故と法的責任	看護師に関わる法的責任を理解する	インターネット				
				通年（全）	ケアの現場の言葉づかいとコミュニケーション	良好な対人関係を構築できるコミュニケーション方法を学ぶ	インターネット				
				3. 22（木）18時～	社会資源の理解	在宅療養に必要な社会資源を理解する	院内研修（講義）	MSW			
				1. 25（木）18時～	在宅療養移行期の看護	医療機関から在宅療養へ移行する際に必要な看護ケアを学ぶ	院内研修（講義）	副看護師長			
				通年（基礎）	急変時対応の実際	急変させない看護とは何かがわかる	インターネット				
		看護探究	10. 6（金）17時～	ケーススタディ	症例検討を通し、自己の看護を振り返る	院内研修（レポート発表）	教育委員				
			通年（研）	①看護研究とは？どうして研究するの？	看護研究を理解する	インターネット（レポート提出）	※全テーマを閲覧後、各自が興味のある分野の研究論文を検索し、原著論文1本についてクリティークを行いレポート提出の事：クリティーク用レポート様式がイントラにあります）				
				②研究デザインを理解するⅠ	研究デザインを理解する						
				③研究デザインを理解するⅡ							
				④文献を批判的に読むⅠ	文献を読みこなす能力を身に付ける						
				⑤文献を批判的に読むⅡ							
				⑥研究テーマの絞り込み	研究テーマ設定の方法を学ぶ						
				⑦文献検索と文献検討を行う	研究を行う上での文献検索と文献検討の方法を学ぶ						
				⑧研究にまつわる倫理的配慮	研究に関わる倫理的配慮について学ぶ						
			感染管理	通年（感染）	うつらない、うつさないための感染対策の基礎知識	医療従事者として知っておくべき感染対策の基礎知識が理解できる	インターネット				
		職業感染対策の具体的な方法			職業感染対策の実際が理解できる	インターネット					
		医療安全	6. 18（日）10時～16時	医療安全のコミュニケーションツール チームステップス	事故防止対策の感性を高めることができる	県看護協会					
		呼吸ケア	9. 27（水）18時	人工呼吸器の仕組み	人工呼吸器の仕組みを理解する	院内研修（講義・実技訓練）	呼吸療法認定士				
			10. 25（水）18時～	換気モードの理解	換気モードを理解する						
			11. 22（水）18時～	アラーム管理・患者管理	アラーム管理の基本・対処方法および患者管理の方法を学ぶ						
			未定	用手排痰助手法	用手排痰助手法を身に付ける						
Ⅲ	経験年数目安（４～６年目）	組織役割 ブリーディングリーダー	看護実践	7. 11～8.10（管）再配信：9.1～10.31	ストレスマネジメント	自己のストレスに対する対処方法を学ぶ	インターネット				
				11. 10～12. 10（管）再配信：1. 8～2.28	”リーダーシップ力で”組織の変革と発展	リーダーシップ・リーダーの役割を学ぶ	インターネット				
				9. 1（金）17時～	リフレクション	自己の看護を振り返り、他者との共有を通して看護の視野を広げる	院内研修（レポート発表）	教育委員			
				4. 29（土）10時～16時	論文・レポートのまとめ方と効果的なプレゼンテーション	パワーポイントを使った効果的な発表の仕方を学ぶ	県看護協会研修				
				7. 9（日）13時～16時	地域包括ケアのこれから	退院支援を理解し、看護師の役割と支援の方法を学ぶ	県看護協会研修				
			看護探究	通年（研）	⑨研究計画書を作成する	看護研究における計画の立て方・研究計画書の書き方を学ぶ	インターネット				
			感染管理	10.12（木）18時～	自部署の問題を考える	感染管理における自部署の問題を提議し解決方法を学ぶ	院内研修（講義・GW）	感染委員			
			医療安全	後日、連絡	医療安全の動向と基礎知識	今日の医療安全の動向と基礎知識を学ぶ	院内研修（講義）	GRM			
		11.28（火）18時～		自部署の問題を考える	医療安全における自部署の問題を提議し解決方法を学ぶ	院内研修（講義・GW）	事故防止委員				
		看護実践		11.13（月）17時～	ナラティブ	役割モデルとして自己の看護を語ることができる	院内研修（レポート発表）	教育委員			
			8.10～9. 10（管）再配信1. 8～2. 28	スタッフのやる気を引き出すマネジメントと組織の在り方	ティーチングとコーチングの使い分け・併用法がわかる	インターネット					
			9. 11～11. 30	実習指導者講習	看護学生の理解および実習指導方法を学ぶ	県看護協会研修					
			9. 28（木）18時～	退院調整	退院調整を理解し、看護師の役割と退院調整の方法を学ぶ	院内研修（講義）	退院支援ナース				
		看護探究	通年（研）	⑩研究活動を実施しデータを得る	看護研究におけるデータと収集方法および分析方法を学ぶ	インターネット					
				⑪研究論文を作成するⅠ	研究論文の書き方を学ぶ						
				⑫研究論文を作成するⅡ							
				⑬研究論文を作成するⅢ							
				⑭研究成果を発表するⅠ	研究成果の発表ができる						
				⑮研究成果を発表するⅡ							
			医療安全	通年（安全）	①医療安全文化の考え方	組織の視点に立ち医療安全を考えることができる	インターネット				
		Ⅳ	経験年数目安（５～８年目）	組織役割 実習指導者	看護実践	8.10～9. 10（管）再配信1. 8～2. 28	スタッフのやる気を引き出すマネジメントと組織の在り方	ティーチングとコーチングの使い分け・併用法がわかる	インターネット		
						9. 11～11. 30	実習指導者講習	看護学生の理解および実習指導方法を学ぶ	県看護協会研修		
						9. 28（木）18時～	退院調整	退院調整を理解し、看護師の役割と退院調整の方法を学ぶ	院内研修（講義）	退院支援ナース	
						看護探究	通年（研）	⑩研究活動を実施しデータを得る	看護研究におけるデータと収集方法および分析方法を学ぶ	インターネット	
⑪研究論文を作成するⅠ	研究論文の書き方を学ぶ										
⑫研究論文を作成するⅡ											
⑬研究論文を作成するⅢ											
⑭研究成果を発表するⅠ	研究成果の発表ができる										
⑮研究成果を発表するⅡ											
医療安全	通年（安全）			①医療安全文化の考え方	組織の視点に立ち医療安全を考えることができる	インターネット					
Ⅴ	経験年数目安（６年目以上のスタッフ）			組織役割 ファシリテーター（管理職補佐）	看護実践	4. 16（日）13時～16時	看護師のクリニカルラダー	最新の看護制度と動向を理解する	県看護協会		
						11. 25（土）10時～16時	ワークライフバランスを向上させる看護現場の労務管理	労働関係法令を理解し、看護部の労務の問題点がわかる	県看護協会		
						5. 27（土）9時～16時	人材育成	理論を基にした人材育成の基礎知識を学ぶ	県看護協会		
						1. 5（金）17時～	組織分析	自部署を多角的に分析し、部署の課題を抽出し改善策を提案できる	院内研修（レポート発表）	教育委員	
						5. 1～6. 30（管）	病棟管理の可視化	病棟管理の可視化について理解できる	インターネット		
						5. 1～6. 30（管）	目標管理の方法と実際	目標管理の考え方、目標設定方法を学ぶ			
						5. 1～6. 30（管）	ベットコントロールの実際と入退院支援	効果的ベットコントロールが理解できる			
						3. 1～3. 31（中）	ファシリテーションスキル	組織コミュニケーション全般において合意形成や相互理解をサポートできる能力を身に付ける			
						通年（必要度）	看護必要度の評価とポイント	看護必要度の評価を理解し、記載方法の指導ができる			
						後日、連絡	コンフリクトマネジメント	多様な場面での対立・葛藤に対応するためのスキルを学ぶ	院内研修（講義）	副総看護師長	
					看護探究	6. 12（月）17時～	看護研究の指導方法	看護研究者に対して目的設定・方法・分析・まとめ方・発表までの指導ができる	院内研修（講義）	副看護師長	

※必修テーマに関して、受講履歴があれば今年度より免除になりますが重複履修も可能です。また、上記に示す研修以外に同様のテーマであれば看護協会、出版社研修等の参加でも可。各テーマの「研修のねらい」を参考に判断してください。該当するか不明な場合は、教育委員会まで、ご質問ください。

＜院内看護研究発表会：12月9日(土)9時～12時＞

※「開催日時」内の（ ）内は、インターネット研修のコース名の略称を示す

（中）中堅コース、（管）管理職・チーム医療コース、（全）院内全体研修コース、（研）看護研究コース、（退）退院調整・地域包括ケアコース、（補）看護補助者研修コース
（基礎）基礎習得コース （安全）医療安全コース （感染）感染対策コース （必要）看護必要度コース （倫）倫理コース

※インターネット研修について

各レベルで表記しているテーマは、レベルアップ必修テーマですが、レベルに関係なく全テーマ（基礎習得コースを含む）が閲覧可能です。自己学習にご活用ください。